

令和3年2月25日

保護者の皆様

仙台市立宮城野中学校
校長 柴田 裕之

令和2年度 教育に関するアンケートの分析について

向春の候、保護者の皆様方におかれましては、日頃から本校の教育活動に対し御理解と御協力を賜り、心より感謝申し上げます。

先日実施しました保護者アンケートに際しては、多数の保護者の皆様に御協力いただきまして感謝申し上げます。アンケート結果について分析した結果をお知らせいたします。この結果につきましては、次年度の様々な教育活動や協働型学校評価重点目標設定などにおいて参考にさせていただきます。

なお、①大変あてはまる…4点 ②あてはまる…3点 ③あてはまらない…2点 ④全くあてはまらない…1点として、平均を出しています。

<生徒アンケート結果>

番	設問	今年	昨年	①+②
1	学校に行くことが楽しい。	3.3	3.4	85.5%
2	家庭学習（予習・復習など）を毎日行っている。	3.0		72.8%
3	あなたの1週間の家庭学習（予習・復習など）の時間を平均すると、1日あたりだいたいどのくらいの時間になりますか。（1時間以上）	2.9	2.9	70.4%
4	授業では、いつも、やるべき事（課題や目標など）を達成している。	3.1		86.1%
5	友達や先生方、地域の方々にあいさつをしている。	3.6		94.1%
6	勉強することは楽しい。	2.6		54.5%
7	人の気持ちが分かる人間になりたいと思う。	3.6		93.7%

学習に関する設問について

設問1では、①+②の割合が85.5%でした。経年変化で見ると0.1ポイント低い値になりました。設問4では、授業でのやるべき事を達成している生徒が86.1%いますが、設問2・3の学習習慣を問う設問では70%台となりました。設問6では、勉強することは楽しいと感じている生徒の①+②の割合が54.5%と低い値になりました。この結果を真摯に受けとめ、各教科で検討し、生徒が学ぶ意欲を高め、学び方を身に付けられるような授業の質の向上に努め、学校に来ることが楽しい、勉強することが楽しい学校を目指していきたいと思えます。

あいさつに関する設問について

設問5では、①+②の値で94.1%と高い割合から多くの生徒が日常的にあいさつをしていることが分かります。また、設問7では、93.7%の生徒が人の気持ちが分かる人間になりたいと考えており、心優しい生徒が多いこともうかがえました。これからも、さらにあいさつが盛んな学校を目指して取り組んでいきたいと思えます。

<保護者アンケート結果>

1 開かれた学校に関すること(設問1~4)

番	設問	今年	昨年	①+②
1	学校は、今年度の重点目標や教育方針、教育活動の内容について分かりやすく伝えている。	3.1	2.3	92.6%
2	学校は、家庭への連絡が速やかに行われ、丁寧に対応している。	3.3	3.3	96.7%
3	学校は、地域とのかかわりを深め、交流を図ろうとしている。	3.0	3.3	83.7%
4	学校は、各種たより(学校だより、学年だより、学級通信)やホームページなどで情報を公開している。	3.5	3.3	98.0%

設問1・2・4では、「大変あてはまる」「あてはまる」の割合が90%を超えました。また、設問3にあるように「学校は、地域とのかかわりを深め、交流を図ろうとしている。」が昨年度との経年比較で低い値になっています。本年度はコロナウイルス感染症感染拡大により保護者の皆様に学校に来ていただくことが難しい状況があったからだと考えています。しかし、中学校ではその分、各種たよりやホームページによる情報発信を積極的に行ってきました。この結果、設問1・2・4が経年比較で高い値になったのだと考えられます。これからもさらに開かれた学校を目指して取り組んでいきたいと思えます。

2 協働型学校評価に関すること(設問5~6)

番	設問	今年	昨年	①+②
5	お子さんは、毎日1時間以上家庭学習をしている。	2.8	2.8	63.6%
6	お子さんは、常日頃あいさつをしっかりとっている。	3.2		90.0%

設問5は、「大変あてはまる」「あてはまる」の合計が63.6%でした。宮城野中学校では、この割合が80%以上になることを目指して取り組んでいることから、保護者の皆様から見てもまだ不十分なことが読み取れます。家庭学習は授業の理解度を上げ、学習内容の定着を図るのに欠かせないものと心得て、日々の授業などを通して分かりやすい授業から学習意欲を高める工夫に取り組むたいと考えています。

設問6は、「大変あてはまる」「あてはまる」の合計が90.0%と高い割合となりました。生徒のアンケートでも同様に90%以上の生徒が日常からあいさつをしていると答えています。これからも、あいさつの響く学校であるように、一層取り組んでいきたいと思えます。

3 学校生活に関することなど(設問7~10)

番	設問	今年	昨年	①+②
7	学校は、わかりやすい授業を行おうと努力している。	3.1		91.6%
8	学校は、生徒の生活面について適切に指導している。	3.2		94.3%
9	お子さんは、学校に行くことを楽しみにしている。	3.2	3.3	88.4%
10	学校は、コロナ対策を適切に行っている。	3.3		96.4%

設問7は、「大変あてはまる」「あてはまる」の割合が91.6%と高い割合ではありますが、本年度は新型コロナウイルス感染症対策の制約がある中で工夫しながら授業を行ってきました。さらに教職員で知恵を出し合い、分かりやすい授業が行えるよう取り組んでいきたいと思っています。

設問8は、「大変あてはまる」「あてはまる」の割合が94.3%と高い割合になりました。私たち教職員は、生徒の話をよく聞いて、これからの保護者の皆様と連携を図りながら健やかな生徒の育成を目指して取り組んでいきたいと思っています。

設問9は、経年変化で平均値が若干低下する結果になりました。この結果を受けて、宮城野中学校の魅力を再確認し、いじめ防止や不登校対策をはじめとし、登校が楽しみになるような環境作りを教職員全体で整えていきたいと思っています。

設問10のコロナ対策につきましては、校内で話し合いを重ね学校医の指導のもと取り組んでまいりました。新型コロナウイルス感染症が収束するまで、気を抜かず取り組んでいきたいと思っています。